

2014年11月21日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム

報道機関各位

長崎大学大学院生による『子ども感染症教室』 感染予防のための手洗い教室を南長崎小学校で開催

国内では、風邪、感染性胃腸炎やインフルエンザなど感染症が流行する季節になり、また世界では、西アフリカで猛威を振るっているエボラウイルス感染症、中東地域の中東呼吸器症候群（MERS）や東アジア地域の鳥インフルエンザなど、各地でさまざまな新興感染症が人々を苦しめています。

人や物の移動が活発な現代においては、感染症が急速に拡散する傾向があり、市民一人一人が感染症に関する正しい知識を持ち、正しい感染予防策を実践できることが感染症を制圧する上で重要となります。**適切な手洗い**は接触感染の予防に有効であり、流水と石けんさえあれば、どこでもだれでもできる感染症対策の基本です。

今回は、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラムに在籍する大学院生が、子どもたち向けに感染予防のための**手洗い教室**を企画し、長崎市立南長崎小学校で出張授業を行います。

当プログラム大学院生の特徴のひとつは留学生の割合が高いことです。この特徴を活かし、日本人学生と留学生が協力して地域の子どもたちに向けて衛生教育を実施することは初めての試みであり、長崎の子どもたちが感染予防を学べると同時に、留学生との関わりを通して、海外の病気の事情や、異文化に触れることができるというメリットもあります。

「子ども感染症教室」概要

日時 2014年12月12日（金曜日）13時30分～15時00分

場所 長崎市立南長崎小学校 〒850-0963 長崎県長崎市ダイヤランド4-5-1

参加者 南長崎小学校二年生児童と保護者

本件に関するお問い合わせ先

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム

森保妙子（もりやすたえこ）

メールアドレス taecall@yahoo.co.jp

お手数ではございますが、小学校の安全管理の都合上、取材に来ていただけます場合には、

12月10日までに森保(taecall@yahoo.co.jp)までご一報いただけますようお願い申し上げます